



2026 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 住友ベークライト株式会社
代表者名 代表取締役社長 鍛冶屋 伸一
(コード番号 4203 東証プライム市場)
問合せ先 総務本部 コーポレート・コミュニ
ケーション部長 植田 毅
(TEL 03-5462-4165)

連結業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 11 日に公表した 2027 年 3 月期通期連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2026 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2027 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日) (単位：百万円)

	売上収益	事業利益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	337,000	38,000	37,500	28,500	324.84 円 銭
今回修正予想 (B)	400,000	55,000	50,000	35,000	398.89 円 銭
増減額 (B-A)	63,000	17,000	12,500	6,500	
増減率 (%)	18.7	44.7	33.3	22.8	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期通期)	319,867	34,490	35,478	28,014	319.52 円 銭

(注)「事業利益」は、「売上収益」から「売上原価」、「販売費及び一般管理費」を控除して算出しております。

(2) 理由

半導体関連材料は、特に AI データセンター関連需要の拡大を背景に、パワーデバイスやメモリー用途を中心に需要が想定を上回って推移しております。下半期においても、こうした需要は引き続き底堅く推移することを見込んでおり、売上収益、事業利益、営業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益は、いずれも前回予想を上回る見通しとなりました。なお、上記の予想には、京セラ株式会社の事業買収による影響を含んでおります。

2. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正について

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2026 年 5 月 11 日公表)	前期実績 (2026 年 3 月期中間)
基準日	2026 年 9 月 30 日	同左	2025 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	70 円 00 銭	60 円 00 銭	50 円 00 銭
配当金総額	6,142 百万円	－	4,383 百万円
効力発生日	2026 年 12 月 1 日	－	2025 年 12 月 1 日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

（2）配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回発表予想	60 円 00 銭	60 円 00 銭	120 円 00 銭
今回修正予想		70 円 00 銭	140 円 00 銭
当期実績	70 円 00 銭		
前期実績 (2026 年 3 月期)	50 円 00 銭	60 円 00 銭	110 円 00 銭

（3）理由

当社は、積極的に企業価値の持続的向上を図るとともに、株主の皆様への利益還元を重要と考えており、資金需要のバランス、投資の実行状況、今後の計画等を勘案しつつ、総合的な判断に基づき、安定的かつ継続的な株主還元を実施してまいります。

この方針に基づき、上記「1. 連結業績予想の修正について」のとおり上方修正した 2027 年 3 月期通期連結業績予想および財政状況を総合的に勘案し、2027 年 3 月期の中間配当金は、直近の配当予想の 1 株につき 60 円から 10 円増額の 70 円とすることといたしました。また、2027 年 3 月期の期末配当予想につきまして、当初予想の 1 株につき 60 円から 10 円増額の 70 円に修正いたします。

以上